

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	文学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ（学部） コースワークとリサーチワークのバランス（院）
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供（学部） 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供（院） 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供（専院） 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容（学部）

○2009年度からの目標

1. 教育目標とディプロマ・ポリシーに基づき現行カリキュラムの個々の開設科目の内容を具体的に精査する。
2. 専門科目と教養科目の関連性を再定義し、あわせて履修単位制限の厳格化を実施する。
3. 学部の開講授業総数を見直し、増加が必要な科目に関しては可能な限り対応する。
4. 学部における初年時教育内容の明確化と全学提供初年次教育との連携を検討するため委員会を設置し具体的検討を行う。
5. 『文学部履修心得』をより利用しやすい形へと改善する。

○指標

1. 「文学部教育目標」、「文学部ディプロマ・ポリシー」（6-1に基づく）
2. 「新基本構想（教育）A-2」、「（教育）A-7」、「文学部開講科目一覧」、「文学部内規」
3. 「文学部および他学部の開講授業総数の推移」、「文学部授業受講者数推移」
4. 「新基本構想（教育）A-2」、「人文演習開設数・受講者数」、「人文演習担当教員アンケート」
5. 「文学部履修心得」、「文学部GPA分布」、「GPAと就職の相関関係」